GPNET

232-485+ 232-485+ESD

取扱説明書

_{株式会社} ネットワークサプライ

製品概要

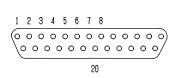
GPNET 232-485+は RS232C を RS485 及び RS422 に変換し、長距離伝送します。

又 RS232C 側からの RTS 信号制御による制御機能でマルチドロップ接続が可能です。

GPNET 232-485+は単に RS232C と RS422/RS485 の変換機として使用でき、端子台タイプの T と モジュラージャックタイプの M があります。

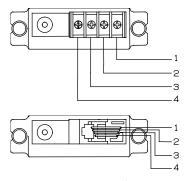
GPNET 232-485+は高性能 DC-DC コンバータートランスにより RS232C と RS485 は アイソレーションされております。

GPNET 232-485+の RS232C ピンアサイメント



ピン番号			
DTE 仕様	DCE 仕様	信号名称	信号説明
1	1	FG	フレームグラウンド
2	3	RD	RS232C からの受信データ
3	2	SD	RS232C への送信データ
4	5	CS	RS485 の制御信号入力
5	4	RS	6, 20 番と 232-485 側で短絡
			※DCE 仕様は+12V 固定
6	6	DR	DTE は 5, 20 番、DCE は 20 番
			と 232-485 側で短絡
7	7	SG	シグナルグラウンド
8	8	CD	無接続
			DCE 仕様は無接続
20	20	ER	無接続

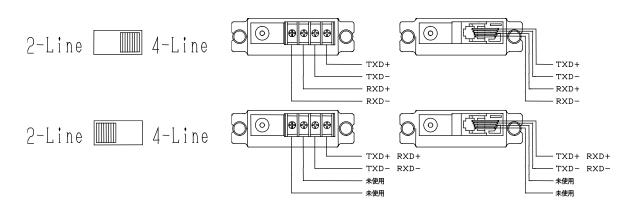
GPNET 232-485+の RS485 信号説明



端子番号	信号名称4線式	信号名称 2 線式
1	TXD+	TXD • RXD+
2	TXD-	TXD • RXD-
3	RXD+	
4	RXD-	

GPNET 232-485+ 4線式/2線式の設定

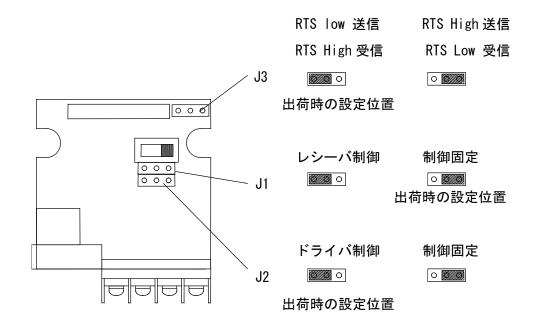
4線式、2線式の切換えは、ケース上部のスイッチにより行います。



GPNET 232-485+の制御設定

RTS 信号 (RS2320 側) による RS485 ドライバ/レシーバの制御及び制御固定は、232-485+のケース内ジャンパーにて選択できます。

RTS 信号制御を選択した場合、J3 の論理設定により RTS 信号の High/Low で RS485 ラインへ 送信・受信します

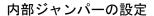


プログラムによるドライバー/レシーバの制御例

下記は GPNET 232-485+を使用して RTS 制御による半 2 重通信を行うサンプルプログラム例です。 プログラムは、NEC PC-9801 N88-BASIC によるものです。

GPNET 232-485+の設定

2-Line 4-Line



J1 レシーバ制御

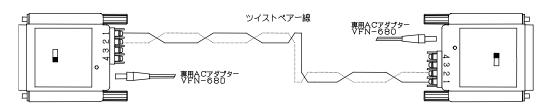
J3 RTS Low 送信 High 受信

0

J2 ドライバ制御

0

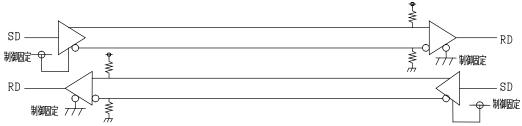
接続図



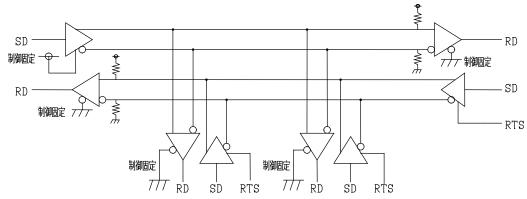
- 100 OPEN"COM": N82NN" AS #1
- 110 '
- 120 '送信
- 130 GOSUB *RSOFF :RTS を OFF にして
- 140 PRINT#1, "ABCDEFGHILKLMN" :送信を行う
- 150 '
- 160 '受信
- 170 GOSUB *RSON :RTS を ON にして
- 180 LINE INPUT#1, RD\$: 受信を行う
- 190 PRINT RD\$
- 200 '繰り返す
- 220 GOTO 120
- 230'
- 240 *RSON : OUT &H32, &H37 : RETURN
- 250 *RSOFF : OUT &H32, &H17 : RETURN
- 260 END

GPNET 232-485+で可能な接続概念図

1. 1対1制御固定 4線式 全2重通信



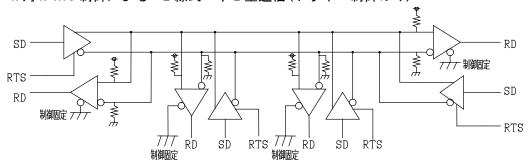
2. 1対 N スレーブ側 RTS ドライバ制御有り 4線式 全2重通信



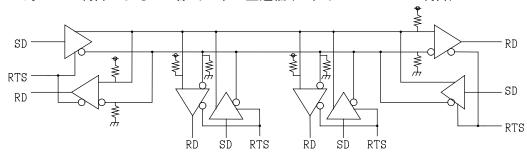
3. 1対1 RTS 制御による 2線式 半2重通信(ドライバ・レシーバ制御)



4. N対 N RTS 制御による 2線式 半2重通信(ドライバ制御のみ)



5. N対 N RTS 制御による 2線式 半2重通信(ドライバ・レシーバ制御)



GPNET 232-485+製品仕様

通信ケーブル RS485 ツイストペアー線

通信距離 0.5m~1km(環境によってことなります。)

通信速度 DC~19. 2Kbps

通信方式 ツイストペアー線 4 線式 全二重/半二重

ツイストペアー線 2 線式 半二重

絶縁式

通信制御機能 RTS 信号による RS485 通信制御

コネクター

RS485 側

端子台 232-485+(T)

4 極 4 芯モジュラージャック 232-485+(M)

RS232C 側

DSUB-25 オス

動作環境 動作温度 0℃~60℃

動作湿度 90%以内(結露なし)

保存環境 保存温度 -10℃~70℃

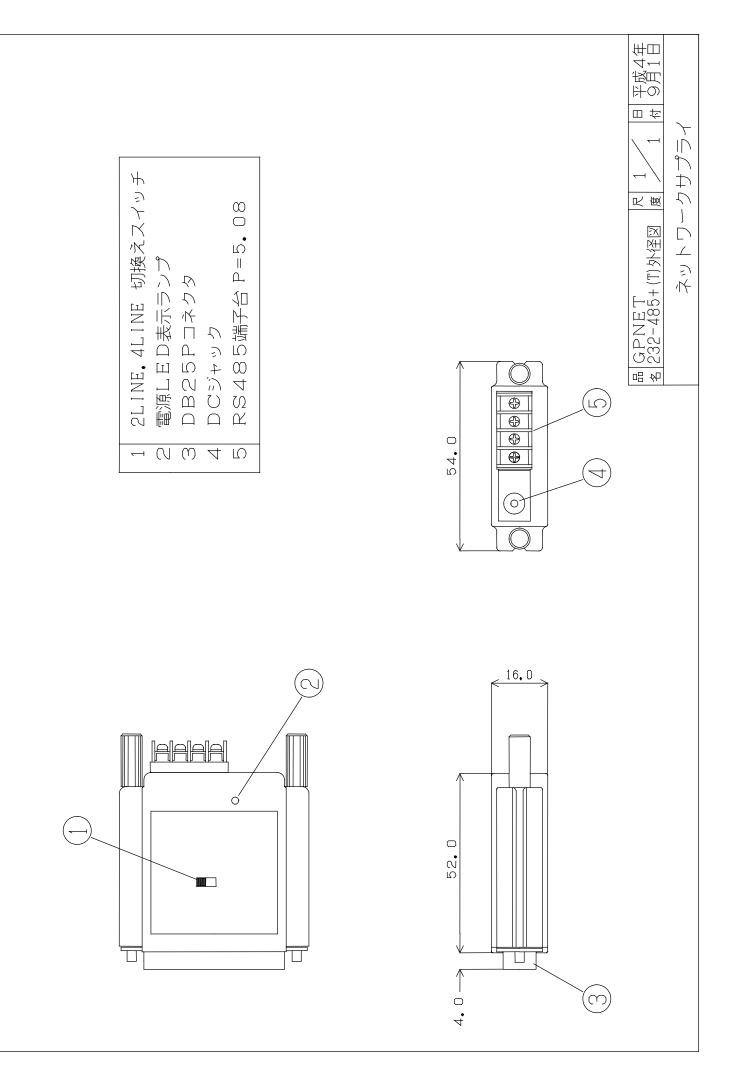
保存湿度 90%以内(結露なし)

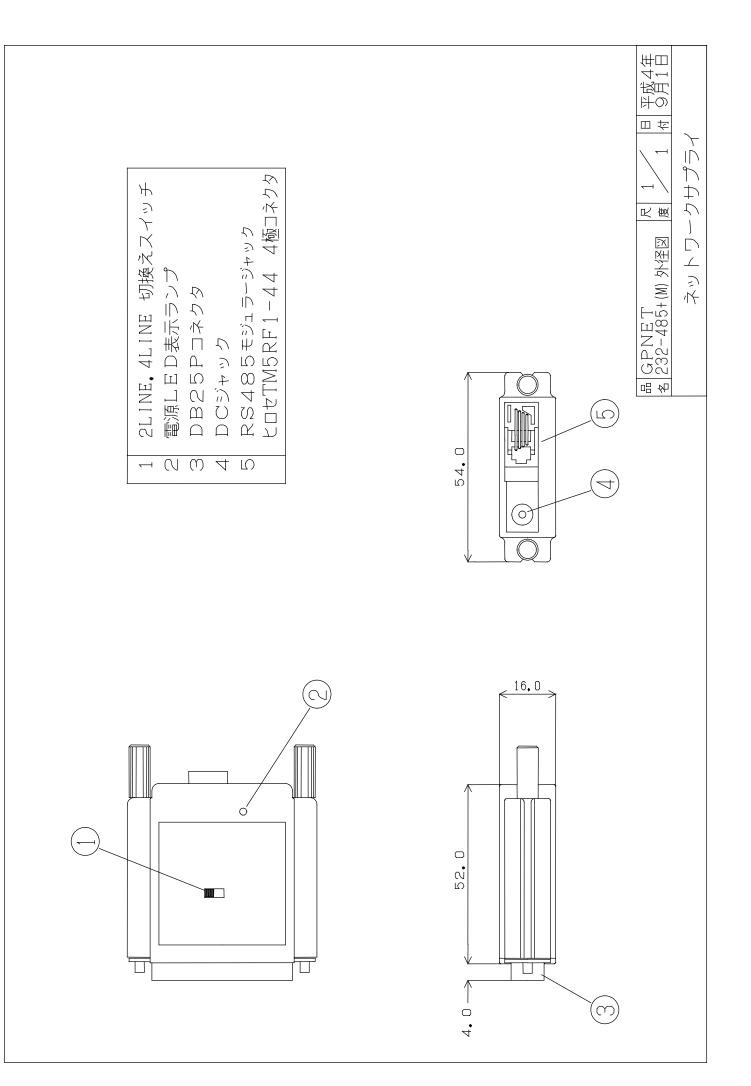
電源 専用 AC アダプター VFN-680(別売)より供給 DC6V(非安定)

DSUB25P コネクターより供給(購入時ピン指定)

消費電流 DC6V 280mA (TYP) 310mA (MAX) 寸 法 幅 54mm×高さ16mm×奥行き52mm

※ 使用される RS422/485 側のケーブルは誘電率の低いケーブルインピータンス 60~100 Ω のツイストペアー線をご使用ください。





製品使用に関するご注意

- (1) 当製品に使用している部品には、それぞれの部品メーカーが、指定または推定する寿命があります。又部品によっては、 定期点検を必要とする場合がありますので、当製品の使用にあたって高度な信頼性を要求される場合は、当社窓口まで必ず ご相談下さい。
- (2) 当製品の使用にあたって、ユーザーが事前に動作確認・互換性チェックを可能にするために、製品貸し出し制度を設けていますのでご利用下さい。
- (3) 当製品の使用にあたって、製品故障に起因しない動作不良・互換性不良の場合、ご購入後1ヶ月以内に限り返品可能です。 この場合、ご使用による傷・故障などの原価要因は、相当額がユーザーご負担となります。
- (4) 当製品の修理または動作確認・互換性チェックは、保障期間ならびに有償・無償を問わず、いかなる場合も、当社への引き取り作業とします。
- (5) 当製品の修理または動作確認・互換性チェックは、製品仕様上当社の責に帰する場合を除き有償となります。 当製品の保証規定は、当社製品保証書に記載します。

⚠️ 安全に関するご注意

当製品は取扱い方法ならびに設置・保管方法によっては、生命・財産へ危害をおよぼしたり、当製品の故障・破壊の原因になることがありますので、下記の点に十分ご注意して下さい。

(1) 特別な用途に使用できません。

当製品は、その故障や誤動作が、直接生命、財産に危害をあたえる恐れのある装置などに使用する用途で設計されていません。このような場合は当社窓口にご相談下さい。

(2) 当製品の分解・改造をしないで下さい。

当製品の分解・改造をして使用された場合は、感電・故障・焼損・火災の原因になる可能性があります。ユーザーにて当製品の分解・改造をされた場合、当製品保障の対象外になります。

(3) 感電にご注意して下さい。

当製品を設置・撤去・接続変更時は必ず電源を切ってから作業して下さい。当製品には触れると感電する箇所があります。

(4) 当製品に物理的・使用環境的に衝撃を与えないで下さい。

当製品に、強い機械的振動を物理的・電気的ショックならびに急激な温度・湿度などの環境変化を与えないで下さい。

(5) 当製品の絶対定格、または仕様書で規定する範囲内で使用して下さい。

絶対最大定格または仕様書で規定する範囲を超えて使用した場合は、当製品ならびに当製品に接続する他の機器の破壊または、 生命・財産への危害を引き起こすことがあります。